

京都府立大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻
専任教員募集要項（公募）

平成 29 年 10 月 25 日
京都府立大学生命環境科学研究科
研究科長 渡部邦彦

このたび、京都府立大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻の専任教員を募集することになりましたので、下記により応募いただきますようお願い致します。

記

1. 募集概要

本研究科環境科学専攻・森林資源学専門種目では、地域から地球規模にまでつながった循環型社会の構築に向けて、再生産可能資源である木質バイオマス資源に関する物性学、化学を基礎・基盤として、バイオマス変換利用およびバイオマテリアルの利活用・創成に関する教育・研究を行っています。今回の人事では、木質バイオマス変換利用や木質バイオマテリアルの利活用・創成に関して、化学を基礎とした該博な知識と研究経験を有し、当該分野に関する業績があり、その発展に貢献できる教員を募集します。

2. 職名および人員 助教 1名

3. 所属 生命環境科学研究科 環境科学専攻

4. 専門種目 森林資源学

5. 担当科目

大学院：生物材料利用化学特論，生物材料利用化学実験，生物材料利用化学演習，環境設計学特論（分担），科学英語演習（分担）など

学 部：木材組織学（分担），林産学実験及び同実験法Ⅰ，Ⅱ（分担），森林科学基礎実習（分担），森林科学総合実習（分担），森林の科学（分担），京都の農林業（分担），物理学実験及び同実験法（分担），新入生ゼミナール，専攻科目実験（分担），専攻科目演習（分担），卒業論文，生命環境学概論（分担）など

6. 応募要件（以下のすべてに該当すること）

- 1) 当該専門種目が担当する，木質バイオマス変換利用や木質バイオマテリアルの利活用・創成に関して，化学を基礎とした該博な知識と研究経験を有し，当該分野に関する業績があり，その発展に貢献できること。
- 2) 環境科学専攻および森林科学科の理念と目標を踏まえて，大学院博士前期課程および学部の研究指導と教育を担当できること。
- 3) 着任時に博士の学位を有すること。
- 4) 環境科学専攻および森林科学科の理念と目標を理解し，大学運営，地域貢献活動に対して意欲を有すること。
- 5) 外部からの資金調達および研究成果の発信に積極的であること。
- 6) 教育・研究および大学運営に係る職務を遂行するのに十分な日本語能力を有すること。
- 7) 本学への通勤に支障のない距離圏内に居住できること。

7. 着任時期 平成 30 年 4 月 1 日（予定）

8. 応募書類 (A4 縦おき, 横書き)

1) 履歴書

- (1) 写真貼付 (縦 4 cm x 横 3 cm), 氏名 (ふりがな), 性別, 生年月日, 現住所, 連絡先, 電話番号, e-mail アドレス, 高等学校卒業以降の学歴ならびに職歴・研究歴, 資格・賞罰
- (2) 学会活動 (所属学会名, 役職名など)
- (3) 社会活動 (嘱託, 役員, 委員の名称などとその在職期間)

2) 研究業績関係資料

- (1) 現在までの研究概要 (2,000 字程度, 研究業績目録の原著論文番号を引用して下さい。)
- (2) 研究業績目録
 - ① 原著論文, ② 博士学位論文, ③ 総説・著書, ④ 国際会議のプロシーディング,
 - ⑤ その他刊行物, ⑥ 特許など,
 - ⑦ 科研費補助金などの各種研究助成金の取得状況 (代表・分担)

3) 原著論文および学位論文の別刷 (コピー可) 3 部

4) 着任後の研究・教育に関する構想と抱負 (2,000 字程度)

なお, 応募書類は返却しません。選考終了後当方で責任をもって処分します。

10. 選考方法

選考委員会で審議選考し, 専攻教授会, 研究科教授会の議を経て候補者を決定します。選考の最終過程で面接やセミナーをお願いすることがありますが, その際の旅費は自己負担をお願いします。

11. 応募締め切り 平成 29 年 12 月 27 日 必着

12. 応募方法, 送付先および問い合わせ先

- 1) 応募方法 書留郵便または宅配便などの配達記録の残る方法に限ります。表に「森林資源学助教応募書類」と朱書きしてください。

- 2) 送付先 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
京都府立大学生命環境科学研究科 環境科学専攻
森林資源学助教 教員選考委員会 宛

3) 問い合わせ先

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
京都府立大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻
京都府立大学生命環境学部森林科学科

学科主任 高原 光 (e-mail: takahara@kpu.ac.jp)

*お問い合わせ・連絡は, e-mail にてお願いします。それ以外の方法ではお答えできません。

備考

京都府立大学では, 男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待するとともに, 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り, 業績及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。また, ライフイベント (出産・育児・介護など) の発生時に利用できる福利厚生制度を有しています。(参考ホームページ: <http://kpu-sankaku.jp>)